

ボラセンだより

No. 84

編集・発行
東金市ボランティア・市民活動センター

〒283-0005
東金市田間三丁目9番地1 ふれあいセンター2階
TEL 0475-52-5198
FAX 0475-52-8227
E-mail togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp
HP <http://www.togane-shakyo.jp/>

国際交流会〜日本の遊び・文化体験〜

十月三十一日(月)、地域に住む外国籍の方が、より過ごしやすい環境になるよう、国際交流会を開催しました。

参加者はフィリピン、メキシコ、中国、ベトナム、ロシアから。そして幼児から三十代と様々な方が集まりました。参加者の中には日本へ来て三カ月の方もいました。

好きな浴衣を選んでボランティアに着付けてもらい記念撮影。他にも、カルタや折り紙遊びを体験しました。カルタでは年齢、性別など関係なく真剣勝負が繰り広げられ、取り間違えて大爆笑の場面もありました。折り紙では兜だけでなく、難易度が高い鶴を完成させる方もいました。

最後にはみんなで輪になり民踊を楽しみました。ドンパン節や歌謡曲「好きになった人」の振り付けを教わりましたが、みんなすぐに覚え、笑顔がたくさん見られました。

今回の交流会の実施にあたり、長年外国人に日本語で日本語を教えているボランティアグループ「東金IVC日本語教室」の前嶋さん・中山さん、東金国際交流協会の中村さん、踊り・着付けの指導をしてくださった行川さん、折り紙を教えてくださいました林さんにご協力をいただきました。みなさんの特技を活かし、交流会をスムーズに進めることができました。

言葉が通じなくても、心は通じ合えることを実感する会となりました。



着物を着て集合写真！



カルタ 真剣勝負！

東金ストーリー



十月八日(土)、市内の福祉施設の交流を目的に、東金中央公園にて東金ストーリーズアンブレラSKYが開催されました。

東金商業高等学校吹奏楽部のオープニング演奏から始まり、色とりどりの傘が来場者へ配られ「みんなの夢が開きますように」そんな願いをこめながら曲に合わせて傘を揺らします。

今回のイベント開催にあたり、十四名のボランティアが参加してくれました。イベントの準備や、ゆるキャラ誘導、片付け等たくさん活動してくれました。

ボランティアの滝口太郎さんより、その日を振り返っての感想をいただきました。



まずは、短い時間でしたがイベントに携われてよかったです。イベント担当の方やボランティアで参加した地元の高校生と一緒に活動することができ、普段接する機会がない皆さんと関わったことは貴重な経験になりました。

イベントの表舞台ではなく、陰で支えている方達がいって成り立っていることを再確認できました。

このイベント以外にも様々なイベントが開催されているので、微力ではありますが力がなれたらと思います。

ボランティア養成講座のお知らせ

「あなたの経験や技術を社協に貸してくれる方募集〜！」

機械操作が好き！写真を撮るのが好き！なんでもかまいません！社協に特技を教えてください！

日時：2月24日（金）13：30～15：00
 場所：ふれあいセンター2階栄養指導室
 内容：仕事等の経験と社協事業のマッチング
 定員：20名程度（先着）
 申込：2月28日（火）まで

「災害ボランティアセンター立ち上げ訓練」

災害時、応急的に立ち上がる災害ボランティアセンターの運営協力者を養成します。

日時：1月14日（土）9：00～12：00
 場所：ふれあいセンター2階栄養指導室 他
 内容：①災害ボランティアについて
 ②立上訓練
 定員：30名（先着）
 申込：1月13日（金）まで

福祉教育お手伝いしています！

今年度、市内のたくさんの小学校から福祉教育に関するご相談がありました。

6月に鶴嶺小、10月に豊成小、11月に東小・城西小、12月に丘山小でお手伝いしました。各学校で、高齢者についての学習、視覚障がいについての学習、聴覚障がいについての学習が行われました。

福祉教育は、カトレアの会（網膜色素変性症家族会）や、山武郡市聴覚障害者協会などの当事者の方々をはじめ、福祉施設や地区社協、ボランティアグループとたくさんの方にご協力しています。

できるだけ当事者の声を聞くことを大切に考え、その方々の普段の生活や工夫していること、お手伝いしてもらいたいこと等を直接お話いただき、その後実際に体験を行います。

福祉の授業を通して、どうしたら誰もが暮らしやすい生活をする事ができるか、自分にどんなことができるかを考えるきっかけとなっています。

～ガイドヘルプ体験～



「何かお手伝いすることはありますか」

～手話体験～



あいさつの手話を教わります

坂道をくだきます



～車いす体験～

「ボラセンだより」へのご意見やご感想をぜひお聞かせください。

ボランティア活動の紹介や講座など、皆さまからの原稿もお待ちしています。
 感想やおたよりはメールでもOK！です。

今年も残り少なくなり、コロナ禍3年目が終わろうとしています。振り返ると今年は制約のある中でしたが、夏ボラスクールやボランティアまつり、ボランティア講座などを開催することができました。

来年は卯年、大きく飛躍して私たちの生活がもっと自由に色々な事ができるようになるといいですね。

（ボランティアコーディネーター M）